

おおいた産業人財センター運営業務委託契約(令和7年度～令和9年度)に係る提案競技 評価基準

(1) 委託事業の目的への理解と取組方針に関する評価

評価項目			配点
提案1	目的性について	委託業務の目的達成に向け、想定される課題とその解決に向けた取組方針についての提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。	15

(2) 事業の実施計画に関する評価

評価項目			配点
提案2	主に49歳以下の若年者の就職支援について	・利用者の拡大及びサービス満足度向上のための新たな提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。 ・相談対応やイベントの企画内容の提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。	15
提案3	UIターン就職希望者の就職支援について	・県外求職者(特に若者)に適切な支援を行う仕組みとなっているか。 ・効果的なマッチングの機会の提供(企業と求職者との接点)を行う仕組みとなっているか。	15
提案4	企業向け支援について	企業の人材確保、魅力発信、従業員の職場定着を実現する取組になっているか。	15
提案5	プロフェッショナル人材戦略拠点について	企業に対する事業の周知や副業人材及びデジタル人材の活用についての提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。	15
提案6	外国人材雇用相談窓口について	・相談窓口の提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。 ・セミナーの企画内容(テーマ、講師等)、開催時期、集客方法等の提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。	15
提案7	広報について	就職支援部門及び企業支援部門の利用促進、イベントの集客のために効果的な広報の手法についての提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。	15
提案8	独自提案について	その他、本事業の目的達成のために効果的と考えられる独自の取組みの提案が具体的かつ適切で、効果が十分に見込めるか。	15

(3) 実行性、専門性等に関する評価

評価項目			配点
1	実行性について	実施計画が十分に検討されており、その計画により事業成果が期待できるか。	10
2	専門性について	専門的な知識やノウハウを有し、企業及び求職者に対する確かなアドバイスができるか。	10
3	事業費の妥当性について	事業費の積算は提案された企画内容と整合し、適切なものであるか。業務規模と大きくかけ離れてはいないか。	10